

## Smart UCGの使用方法

### 1. プログラム概要

本プログラムは、ゴルフ場データが未登録のコースにおいて、ユーザー様ご自身でデータを登録し距離測定およびスコア保存を行うためのプログラムです。本プログラムにコースデータを登録することにより、次回以降の同じゴルフコースにおいて、プレー時に登録データを活用できるようになります。

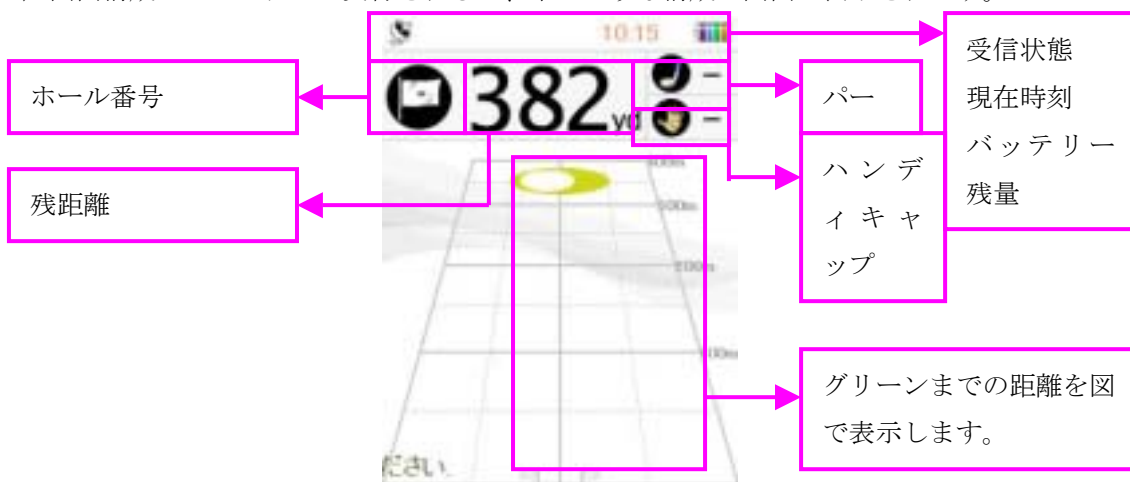
### 2. プログラム実行方法及び画面構成

1) 方向キーを押してSmartUCGプログラムを選択した後、OKキーを押してSmartUCGプログラムを実行します。



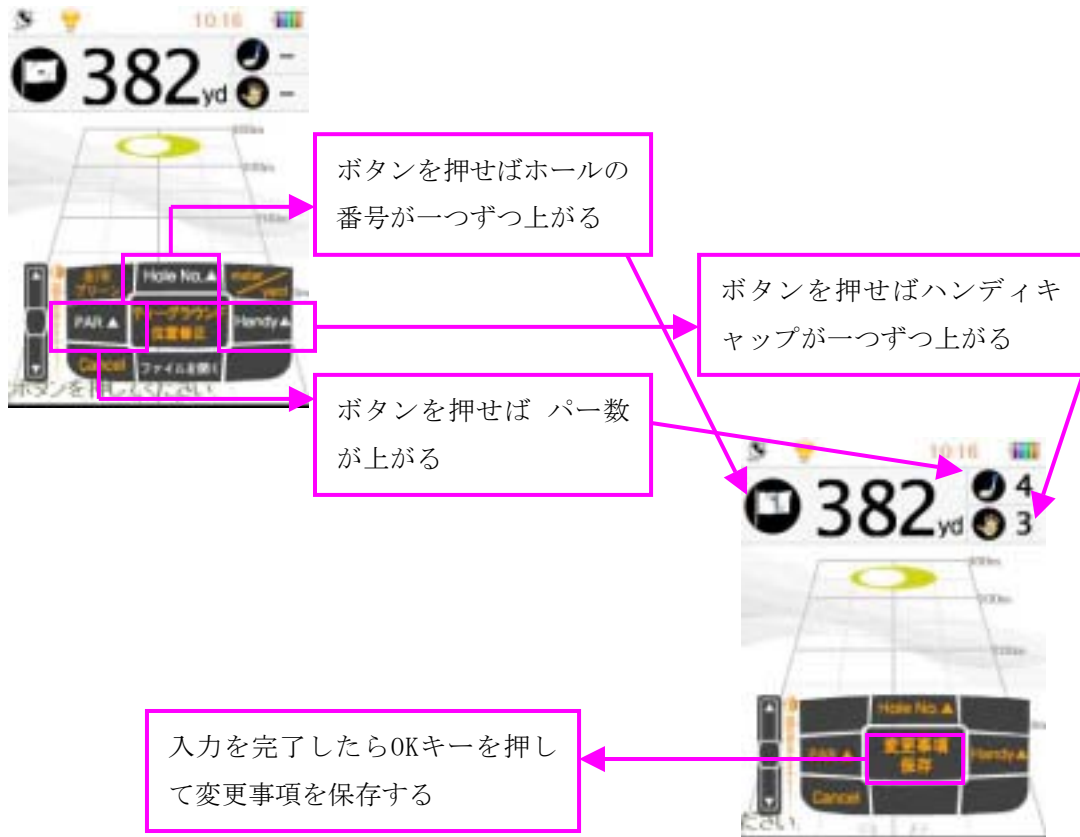
「SmartUCG」を選択してOKキーを押します。

2) 画面構成：プログラムが実行されると、下のような構成の画面が表示されます。

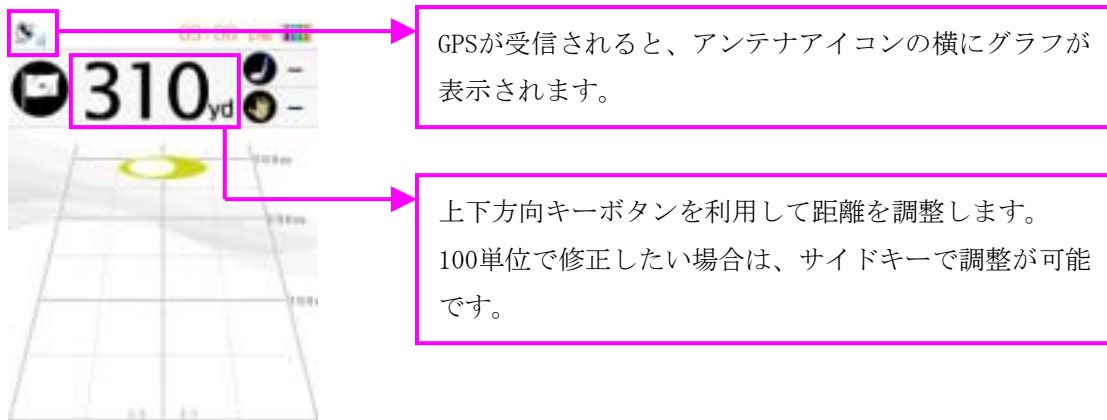


## 3. 新規ゴルフ場のデータを測量しながら使用する

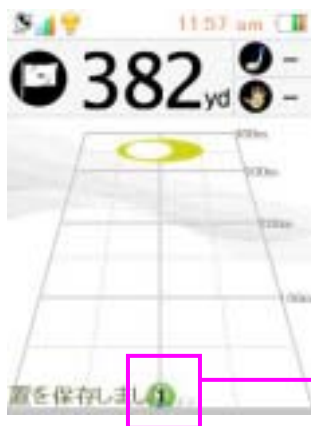
- 1) Menuキーを押すと下のように各キーに対する操作法が表示され、下の方法で現在登録しようとするホールの情報を入力します。



- 2) GPSが受信されると、プレーしようとするホールのティーグラウンドでヤードージ・マーカーを確認して、その距離を上下方向キーボタンを利用して入力します。(100単位毎増減したい時は、サイドキーを利用してください。)



3) 距離調整を完了したら、プレーしようとするティーグラウンドでOKキーを押すとプログラムに登録され、下に図のようなアイコンが表示されます。



ティーグラウンドでOKキーを押すと登録されて、図のようなアイコンが表示されます。

4) プレーしながら移動すると、残りの距離が自動的に減っていきます。



残りの距離が自動的に減っていきます。  
コース途中のヤーデージ・マーカーで、サイドキーを押して残距離を補正すると、より正確な距離が提供表



150yd地点においてサイドキーで距離を補正すれば、横の図のようにヤーデージ・マーカー補正情報を表示します。ヤーデージ・マーカー補正情報は50yd(m)単位で補正できます。.

5) グリーン周辺に近づくと、下の図のようにパッティングモードに変わります。

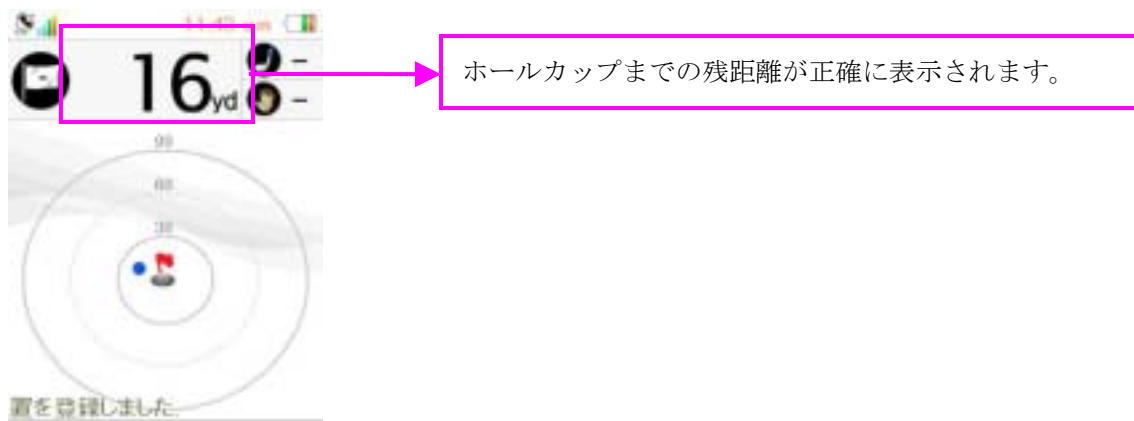


ホールカップを中心にしたパッティングモードに画面が変更されます。

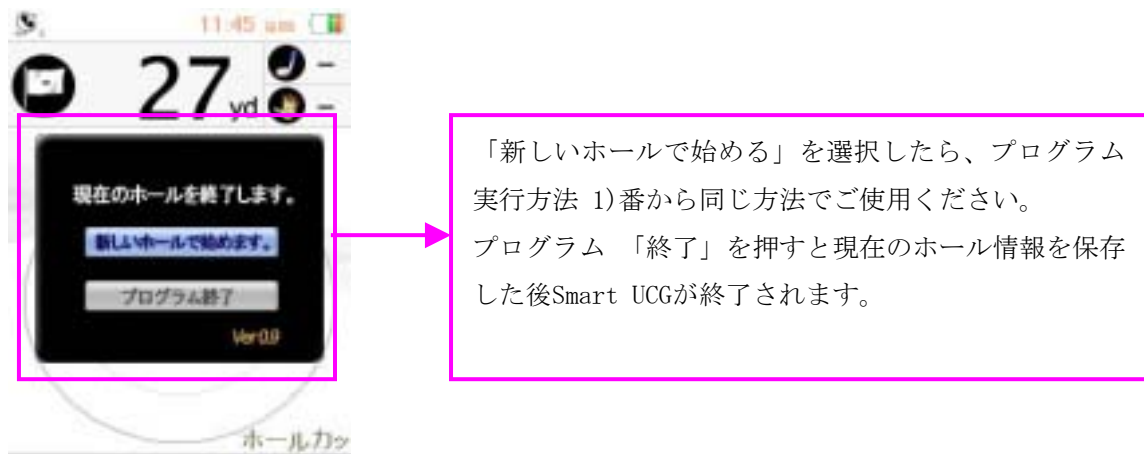
6) この時、ホール位置上でOKキーを押すと“現在の位置をホールカップの位置として登録しますか？”というメッセージが表示されて、もう一度OKキーを押すとその位置をホールカップの位置で登録します。



7) またボールの位置へ移動すると、移動した距離だけ距離が修正されて、ホールカップまでの残距離を正確に把握することができます。



8) 現在のホールでのプレーを終えて次のホールへ移動すると、下の図のようなメッセージが表示されます。この時、操作方法は下のようになります。



## 4. 既存に保存されているデータを利用する

1) Menuキーを押した後下の方向キーを押すとUCG File Listが開かれ、方向キーを利用して必要なファイルを選択してOKキーを押せば該当データファイルが選択されます。

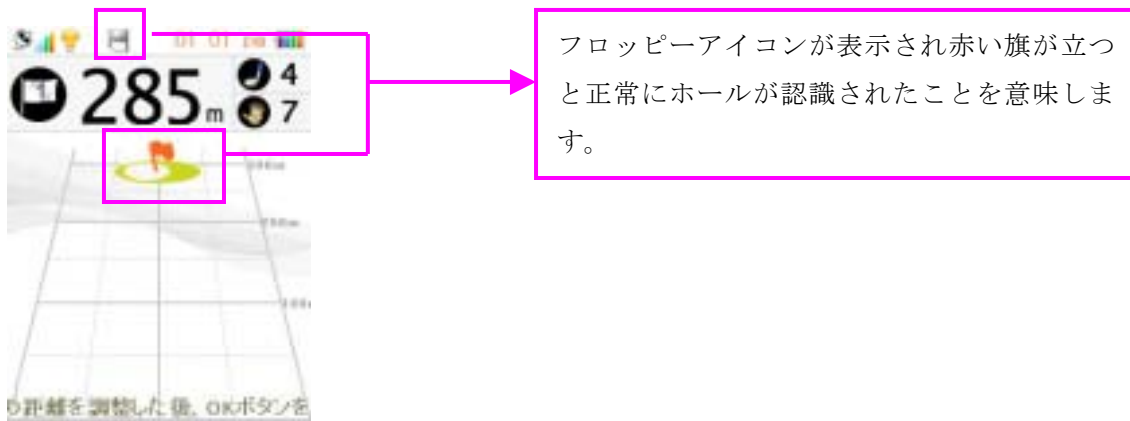


下の方向キーを押します。

登録FileをOPENします。

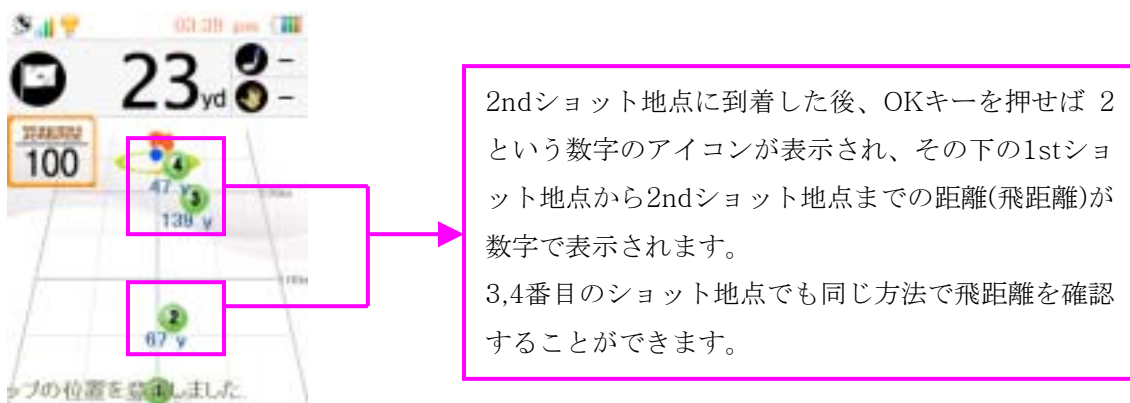
登録されたファイルを選択します。

2) 保存されたティーショット地点に近づくと自動的にホールを認識左のような画面が表示されます。



フロッピーアイコンが表示され赤い旗が立つと正常にホールが認識されたことを意味します。

3) グリーンまでの残距離は自動に認識されて表示されますので、別途の操作は必要ありません。飛距離を調べるためには、OKキーを押してください。



2ndショット地点に到着した後、OKキーを押せば 2 という数字のアイコンが表示され、その下の1stショット地点から2ndショット地点までの距離(飛距離)が数字で表示されます。

3,4番目のショット地点でも同じ方法で飛距離を確認することができます。

- 4) ティーショット地点を変更したい時は、メニューキーを押した後OKキーを押せばティーショット地点が変更保存されます。（ただし、EagluxAgentからのダウンロードデータファイルの場合は、変更されません。）



Menuキーを押します。

OKキーを押せば現在位置が  
ティーグラウンドで修正保存されます。

- 5) 保存したデータを利用する場合には距離設定はできません。（距離を設定しようとする、  
下のようなメッセージが表示されます。）



- 6) 自動認識された場合、左右キーボタンを押せば隣接したティーグラウンドが順番に表示され、  
直接ホールを選択することができます。（フェアウェーやグリーンの上ではホールを自動で認識します。）



ホール番号 / ホールまでの距離 / コースの名称

ゴルフ場  
最終修正日  
最終修正者

各ボタンの機能

## 5. 操作する時の注意事項

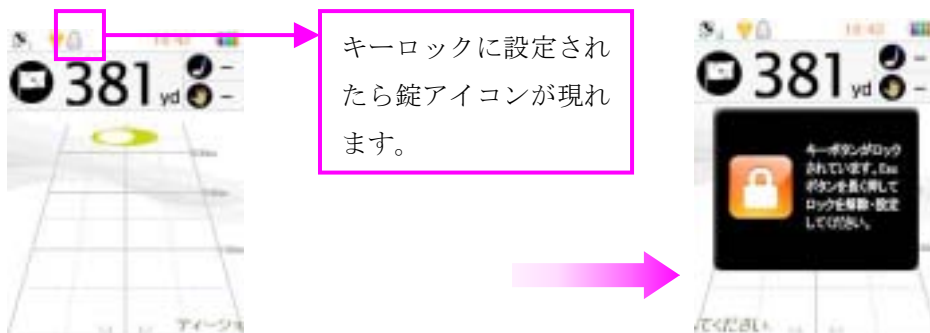
1) 既に保存されたいるデータを使用する時は、Pageキーを利用したグリーン(パッティング)モードに画面が転換されません。また、下のようなメッセージが表示されます。



2) 新規データを測量しながら使用する時は、データ保存の途中に他のホールへ移動または他のデータを使用しようとしたら下のようなメッセージが表示されます。保存を中止したければ‘はい’を、中止したくなければ‘いいえ’を選択してください。.



3) メニューキーを押していない状態でescキーを長押しするとキーロックに設定されます。この時、他のキーを押すと下のようなメッセージが表示され、操作できません。(ただし、Powerキーは操作できますので待機モードやPower Offが可能です)



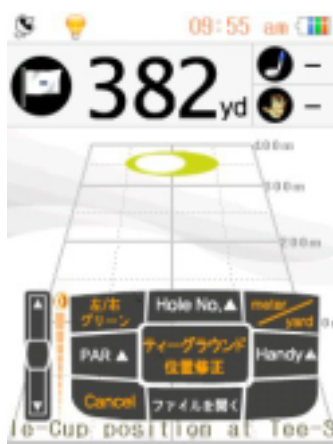
escキーを長く押せばキーロックに設定されます。

この時、キーを押しても反応しません。

- 4) 新規ゴルフ場データを測量する際に他のホールで情報を変更する場合、下のようなメッセージが表示されます。この時、測量しているデータを保存せずに次のホールへ移動するためには‘はい’を、データを最後まで保存するためには‘いいえ’を選択してください。



5. Smart UCGを使用中のキーパッド機能です。



ティーグラウンドを登録する



ティーグラウンド保存・変更



ホールカップを登録する

通常プレー中のキーパッド機能

